

新生活を始めたあなたへ

県内の性犯罪認知件数は、年間500件前後と全国的に見ても高い水準で推移しています。被害の状況を見ると、**10～20歳代の被害が全体の約7割**を占め、発生場所は、**道路上**や**住宅**が多くなっています。また、最近では、**SNSを通じた被害**も増加しています。

新生活を始めた人も多いこの時期、性犯罪から身を守るために、正しい防犯知識を身に付けましょう。

性犯罪被害を防ぐためのポイント

道路上編

女性の夜道の一人歩きは危険がたくさん



- 遠回りでも明るく人通りの多い道を選ぶ
- スマホを扱いながら、音楽を聴きながらなどの「ながら歩き」をしない
- 時々振り返るなど、周囲への警戒をアピールする

- 通り道のコンビニの場所をあらかじめ確認し、危険を感じたときには、すぐに駆け込む



住宅編

玄関ドアを開けた瞬間を犯人は狙っています



- エレベーターの中では、周囲を見回せて、非常ボタンがすぐに押せる場所に立つ
- 玄関ドアを開ける前に一度周囲を確認する

- 室内に犯人が入ってきたときには、目の前にある物を使って窓ガラスを割るなど、大きな物音を立てて抵抗する

SNS編

あなたの携帯の中にいる人は本当に信用できる人？



- SNSでのやり取りしかしたことのない相手は、危険なかもしれない
- IDは個人情報と同じ。掲示板などには掲載しない
- トラブルや心配事がある場合は、すぐに警察や知人に相談する

福岡県警察
防犯アプリ
「みまもっち」も
好評配信中！

もしも被害に遭ったときは

悪いのはあくまでも加害者です。
一人で悩まず、お話しできることからご相談ください。

性暴力被害者支援センター・ふくおか **秘密厳守**
《相談専用電話》092-762-0799
《相談時間》24時間・365日(年中無休)

《ホームページ》

性暴力 ふくおか 検索



性犯罪被害を防ぐためのポイントを「ふくおかインターネットテレビ(<http://webtv.pref.fukuoka.lg.jp/>)」でも動画で紹介しています。
問い合わせ：生活安全課 ☎ 092-643-3124 ファクス 092-643-3169

知ってる？ 福岡県
Do you know Fukuoka?

vol.8

『日本書紀』にも登場する 古代水路「裂田溝」

那珂川町には、「裂田溝」と呼ばれ、日本書紀にも登場する古代水路があるのをご存じですか？日本書紀の記述によると、神功皇后が造るよう命じたもので、名前の由来は、水路を掘り進める工事が大きな岩に当たって中断した際、神功皇后が竹内宿禰に命じて「無事に水を通させ給え」と神に祈らせたところ、雷が鳴り響いて岩が裂けて溝ができたことからだといわれています。

この話の真偽は不明ですが、日本書紀の記述から、那珂川の水を引くための一の井出を取水口とする全長約5.5キロメートルの農業用水路が、少なくとも約1300年前に存在していたと考えられています。



安徳地区に残る「裂田溝」。そばには木製の遊歩道が整備されている

さらに、14世紀前半のものと思われる杭が見つかるなど、土木遺産としての価値も非常に高いことが分かっています。那珂川町教育委員会の佐藤昭則さんは、「那珂川町の皆さんが大切に守って



平成18年に農林水産省が選定した日本疎水百選にも選ばれた「裂田溝」。遊歩道が整備され、初夏の風を感じるサイクリングにも最適

きた古代水路を、町の宝として受け継いでいきたい」と話します。

現在は、木製の遊歩道が整備され、神功皇后を祭る裂田神社や裂田溝公園を巡る散策コースとしても親しまれています。また、毎年11月第3土曜日には、地域住民や町内の小中学生が作った灯籠に明かりをとすライトアップも行われます。歴史浪漫あふれる「裂田溝」に足を運んでみてはいかがでしょうか？

場所：那珂川町山田～安徳

問い合わせ：那珂川町 地域整備部地域づくり課
観光・まちづくり担当

☎092-953-2211 ファクス092-953-4563